

KPTふりかえり体験 ワークショップのご紹介

株式会社永和システムマネジメント
サービスプロバイディング事業部

本研修の概要

お問い合わせ
03-5818-7400 / sales@esm.co.jp
永和システムマネジメント担当:羽根田

□ 概要

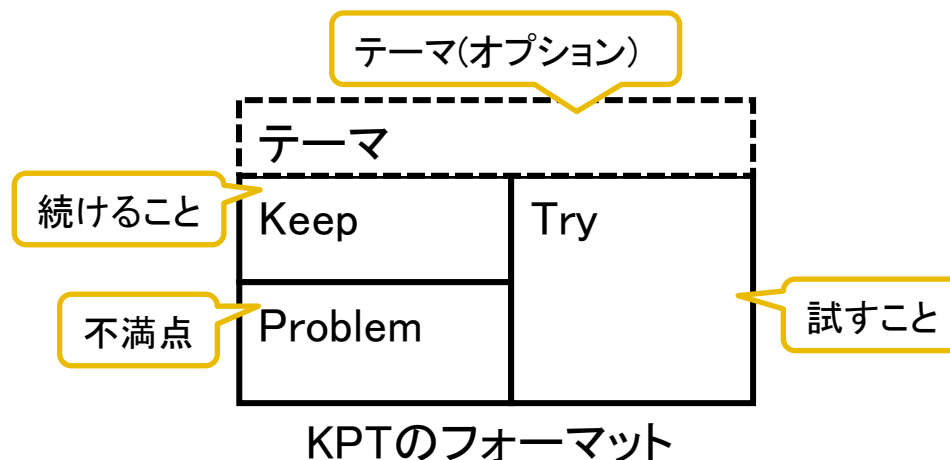
- KPT(けぷと)とは、「Keep(続けること)」「Problem(不満点)」「Try(試すこと)」の3つの視点で、物事を整理する思考フレームワークです。6名程度のチームで行なう、ふりかえり会において、よく用いられます。このふりかえり会を繰り返すことで、揺れ動くビジネス環境における目標達成のための行動強化や、自律的な改善が継続的に進むなどの効果が期待できます。
- 本研修は、KPTふりかえりを知らない方を対象にして、KPTを使ったふりかえり会を体験してもらうことで、その進め方や、効果を理解していただくものです。
- KPTふりかえりは頻繁に行なうことで、その改善効果が向上します。本研修では、短時間で3回のPDCAサイクルを体験し、その改善効果を実感していただくことを狙いとしています。

□ 対象者

- KPTふりかえりを体験したい方

□ 人数

- 8~16名(1グループ4名)

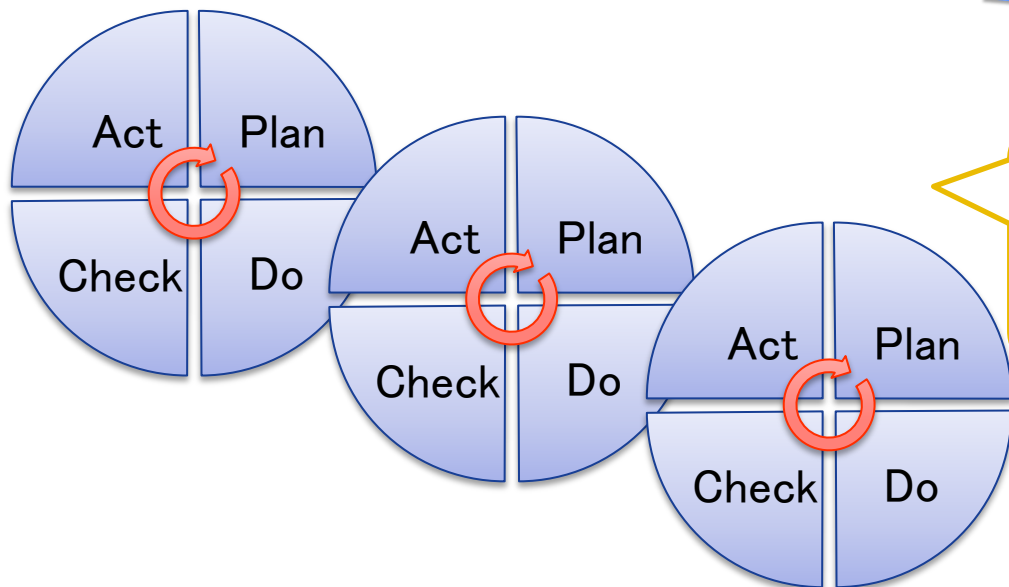
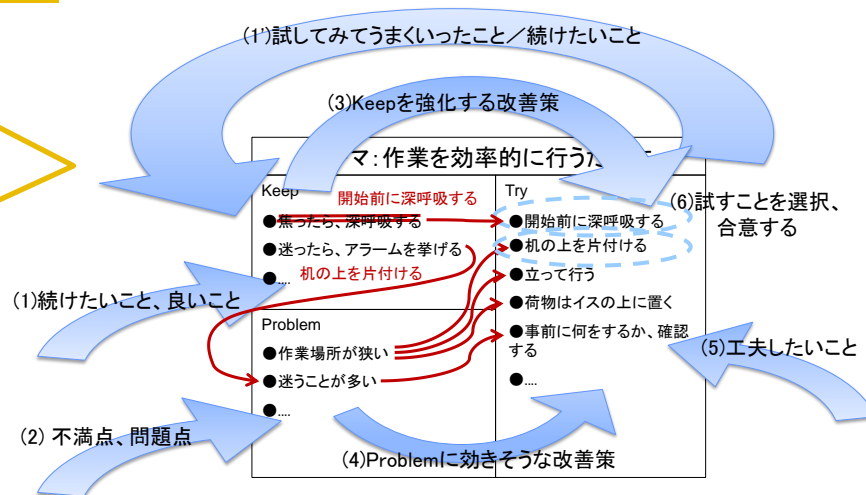


研修のポイント

お問い合わせ
03-5818-7400 / sales@esm.co.jp
永和システムマネジメント担当: 羽根田

KPTを基礎レベルから説明

- ・KPTの各視点の考え方、視点間のつながりが理解できる
- ・実業務で活用する際のカスタマイズ方法が理解できる



短時間で3回のPDCAを体験

- ・KPTによる改善の効果を体感
- ・実業務でどのような場面で活用できるかイメージしやすくなる

タイムテーブル(3時間)

お問い合わせ
03-5818-7400 / sales@esm.co.jp
永和システムマネジメント担当:羽根田

目安時間	内容
9:00～	■KPTふりかえりの基礎知識 [座学] <ul style="list-style-type: none">・KPTという思考フレームワークの特徴を学びます。・KPTを使ったふりかえり会の進行手順を学びます。
9:20～	■KPTふりかえりの進め方 [グループワークショップ] <ul style="list-style-type: none">・KPTふりかえりをする場合の進め方を、ワークショップにて体験します。・PDCAサイクルを3回まわします。 ※途中で、10分程度の休憩をとります。
11:10～	■気づきの共有 [グループディスカッション] <ul style="list-style-type: none">・ワークショップでの体験を通して、何を学んだかを個人で整理します。・個人で整理した学びをもとに、グループ内でディスカッションを行ない、学びを拡げたり、深めたりします。・講師とのディスカッションにより不明点を解消します。(質疑応答)
11:35～	■現場への持ち帰りの検討 [個人ワークショップ] <ul style="list-style-type: none">・ワークショップを通して学んだことを、現場でどのように活用するかを検討します。・講師とのディスカッションにより不明点を解消します。(質疑応答)
11:50～	■まとめ
～12:00	終了